

本号の主な記事

一面 南高祭

二面 総体記事
部活動探訪記
クラスマッチ・他

○3年7組
もぐもぐ屋

○3年8組
마시소요(マシッソヨ)
3-18 韓国屋台

投票結果

●目にとまったで賞
1-18 カービィ

和(なごみ)

○写真部
写真展示と野球応援 2022

○手芸部
花束と君を添えて

○書道部
書の輪へ仁と優で結ばれる書の絆

ステージ

NEWERA!!!

南高祭
2022/9/10 SAT. 8:15 ~ 18:30
Tananetsu Museum High School

NEWERA!!!

～更なる進化を遂げて～

～更なる進化を遂げて～

- Cooking club パン工房
- 図書部・図書委員会
- Jurassic Dinosaur 美術部
- 南高の美術館
- 美術選択者
- 美術選択者 作品展2022
- 新聞部
- 個性豊かな新聞
- 漫画部
- 「花」四季
- 人権委員会
- 人権展
- 生徒保健委員会
- 知ってる? 「学校環境衛生」のこと
- 生徒会
- 性的マイノリティと制服
- についての展示
- 書道選択者
- はにゃ!? この書道展、天最高!!
- 専攻科1年生
- 南高生の未来の健康に向けた看護研究

和(なこみ)
 ○写真部
 写真展示&野球応援 2022
 ○手芸部
 花束と君を添えて
 ○書道部
 書の輪へ仁と優で結ばれ
 る書の絆

▲調理部

▲看護科展

応援部

部

部活動探訪記



今回我々新聞部は、全国大会に出場した女子弓道部、女子バスケットボール部、相撲部、全国高等学校総合文化祭に参加した合唱部、書道部、四国大会に出場した水泳部に取材した。

弓道部女子

部長・田中美翠さん
Q1. インターハイの感想を教えてください。

A. チームや先生から多くのプレッシャーを受けたが、仲間と協力し、楽しく試合をすることができました。

Q2. 部長としてのチームをまとめましたか。

A. チームの団結力を強めるためにみんなで話し合いをするのを強く心掛けました。

Q3. 田中さんにとって弓道部とはどんな存在ですか。

総体の結果

力を出し切った総体

部活動の成果

県総体

弓道部女子

相撲部

団体戦

個人戦

優勝

個人体重別80kg級

準優勝

団体戦優勝	準優勝
〇ハンドボール部男子	〇ハンドボール部女子
〇ハンドボール部女子	〇ソフトボール部女子
〇サッカー部	〇剣道部
ベスト4	男子個人
〇バスケットボール部男子	石牟礼 悠生
〇バスケットボール部女子	ベスト8
〇硬式テニス部男子	岡谷・森山組
〇硬式テニス部女子	ベスト8
〇水泳部	競泳
土居 珀斗	(四国大会出場)

四国大会	優勝(4年ぶり2回目)
〇バスケットボール部男子	3位
〇バスケットボール部女子	3位
〇ハンドボール部男子	3位
〇ハンドボール部女子	3位

いちご一会	とちぎ国体出場選手
〇ハンドボール少年女子	黒川 莉央
〇ソフトボール少年女子	亀井 楓子
〇バスケットボール少年女子	松永 舞羽
〇バスケットボール少年男子	山内 晴加
〇バスケットボール少年男子	佐々木 希
〇バスケットボール少年男子	城戸陽夏
〇バスケットボール少年男子	一柳 春花
〇バスケットボール少年男子	額田なつ花
〇バスケットボール少年男子	大磯 菜月
〇バスケットボール少年男子	三好ひより
〇バスケットボール少年男子	三崎 寛大

その他	表彰
〇ソフトボール部	第30回近県高校女子ソフトボール大会
〇バスケットボール部	第104回全国高等学校野球選手権香川大会
〇バスケットボール部	第57回香川県高校弓道大会
〇バスケットボール部	第59回香川県高校放送コンテスト
〇バスケットボール部	ラジオ番組部門 総合3位
〇バスケットボール部	創作ラジオドラマ部門

「向日葵(ひまわり)」	第3位
創作ラジオドラマ部門	「サクラガカオル」
〇空手道	第26回香川県空手道選手権大会
〇空手道	高校1、2年生女子の部
〇空手道	優勝 高橋 和莉
〇空手道	第27回少年少女全日本空手道選手権大会
〇空手道	オーストラリア代表決定戦
〇空手道	高校生女子重量級の部
〇空手道	準優勝 高橋 和莉
〇空手道	福祉科
〇空手道	第2回高校生介護福祉研究発表会
〇空手道	四国地区予選
〇空手道	最優秀賞
〇空手道	十河 楓佳
〇空手道	的場 天音
〇空手道	山口 睦実

全国高校生介護技術コンテスト	出場
〇書道部	第十一回うぶ県書道バフォーマンス大会
〇書道部	奨励賞受賞
〇書道部	第五十一回全国書道展(四国大学主催)
〇書道部	推薦賞
〇書道部	坂東 仁菜
〇書道部	特選
〇書道部	山内優里亜
〇書道部	特選
〇書道部	酒井 理帆
〇書道部	主催
〇書道部	第二十三回高校生国際美術展(世界芸術文化振興協会)
〇書道部	佳作
〇書道部	山下優里亜
〇書道部	佳作
〇書道部	山下紗希帆
〇書道部	佳作
〇書道部	瀬谷 優菜
〇書道部	第四十六回全国高等学校総合文化祭東京大会
〇書道部	書道部門出品
〇書道部	坂東 仁菜

Q4. 弓道部の顧問として心がけていることは何ですか。
A. 一人一人に合った指導。そして、同じ指導をしないこと。
Q5. 弓道部員の3年生に一言お願いします。
A. 3年間お疲れ様でした。インターハイに連れて行ってもらえて楽しかったです。ありがとうございました。

Q1. 部長(田中さん)のイメージはどんな感じですか。
A. しつかりしていて、負けず嫌い。
Q2. 指導していて苦労したことは何ですか。
A. その日その日で調子が違うので、生徒の調子上げることに。
Q3. 指導していて思い出に残ったことは何ですか。
A. 予選を通過した部員の笑顔。



弓道部顧問・寺井先生

Q1. インターハイの感想を教えてください。
A. 試合が始まるまではとても緊張していましたが、1回戦が終わる頃には少しずつ緊張が薄れて落ち着いて試合に挑めました。

Q2. 部長としてのチームをまとめましたか。
A. チームの団結力を強めるためにみんなで話し合いをするのを強く心掛けました。

Q3. 田中さんにとって弓道部とはどんな存在ですか。
A. チームや先生から多くのプレッシャーを受けたが、仲間と協力し、楽しく試合をすることができました。

Q4. 弓道部の顧問として心がけていることは何ですか。
A. 一人一人に合った指導。そして、同じ指導をしないこと。

Q5. 弓道部員の3年生に一言お願いします。
A. 3年間お疲れ様でした。インターハイに連れて行ってもらえて楽しかったです。ありがとうございました。

バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位

バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位

バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位

バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位

Q1. インターハイの感想を教えてください。
A. 二回戦目を迎え、地元でのインターハイだったのに思うように力が発揮できず、心残りがあります。また、準決勝のチームの雰囲気を見て、圧倒されました。次のインターハイではこの悔しさをバネに頑張ります。



バスケットボール部女子

合唱部

部長・中村玲香さん
Q1. 全国高等学校総合文化祭の感想について教えてください。

A. 合唱部は、部員二人の人数ですが、総文祭に参加した際は、七十人の仲間と合唱が出来、感極まりました。

Q2. 部長として、どのようチームをまとめましたか。
A. 私は正直キャプテンには向いていないと思っています。しかし、チームが困っていたり、悩んだりしているときに声をかけて、チームの小さなマイナスなことなくしていくように心がけました。

Q3. 後輩へ一言お願いします。
A. 先生と相談し、これから多くの人に合唱の素晴らしさを知ってもらえるように頑張ってください。

Q4. 先生と相談し、これから多くの人に合唱の素晴らしさを知ってもらえるように頑張ってください。

バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位

バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位

バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位

バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位

Q1. 全国高等学校総合文化祭の感想について教えてください。
A. 総文祭に参加することは、非常に貴重な経験になりました。表現方法の違いで作品の雰囲気が変わることを知り、良い刺激になりました。



合唱部

書道部

部長・坂東仁菜さん
Q1. 全国高等学校総合文化祭の感想について教えてください。

A. 総文祭に参加することは、非常に貴重な経験になりました。表現方法の違いで作品の雰囲気が変わることを知り、良い刺激になりました。

Q2. 今回の作品「伊都内親王願文(いとないしんのうがなんもん)」の工夫やこだわりを教えてください。

A. 文字と文字との空間に気を付けて書きました。

Q3. 顧問の田村先生と相談しながら、協力し、練習しました。

バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位

バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位
バスケットボール部女子	3位

15位で、決勝進出は果たせなかった。初出場の四国大会を終えた土居くんは新聞部がインタビューを行ったところ、「いつも練習しているクラブのチームメイトと同じ舞台に立てて嬉しかった。来年は決勝進出して、もっと近づけるよう頑張りたい」と語ってくれた。



土居くん

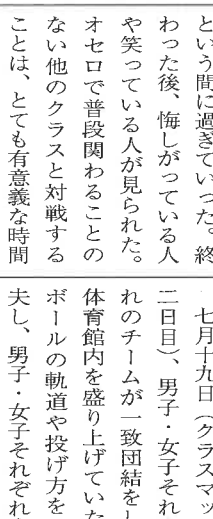


バスケットボール部

野球応援

7月9日(土)に第一〇四回全国高等学校野球選手権大会香川県大会が開幕し、本校野球部は十二日(火)にレクザムスタジアムで二回戦に挑んだ。相手校は三木高校で、8対6で勝利を収めた。コロナ禍により3年ぶりの野球応援であったが、応援部のリードのもと、3年生全員で熱い声援を送り続けた。吹奏楽部も気合いの入った演奏で応援を支え、後押しした。

白熱した1学期クラスマッチ7月15日・19日開催
ボールが開催された。決勝戦だったため、お互いに一歩も譲らない試合となった。最後の最後まで全力で取り組み姿勢に感銘を受けた。ドッジボール
七月十九日(クラスマッチ二日目)、男子・女子それぞれのチームが一致団結をし、体育館内を盛り上げていた。ボールの軌道や投げ方を工夫し、男子・女子それぞれ自らの個性をフルに発揮していた。勝利を掴み取る姿はどのチームも、とても輝いていた。



オセロ

試合が始まると、会場は緊張した空気に包まれた。選手達がオセロの駒を置くパチパチという音が聞こえてくる。そして、時間はあっという間に過ぎていった。終わった後、悔しがついている人々や笑っている人々が見られた。オセロで普段関わることの無い他のクラスと対戦することは、とても有意義な時間となった。

第43回定期演奏会

この演奏会では、吹奏楽部のコツコツと積み重ねてきた練習の成果がレクザムホールで曲となって響いた。一人一人がきれいな音を奏でていたのが強く印象に残った。見ている人達を飽きさせないような演出があり、ずっと聴いていても飽きなかった。



吹奏楽部



バスケットボール部



バスケットボール部



バスケットボール部